

教職員と保護者と市民が結びあって、子どもたちを育む大きな輪を作るために一緒に学ぼう！

「ひょうご教育のつどい」のお誘い

日時: 2019年1月27日

会場: 加古川総合文化センター

参加費無料

どなたでも参加できます

I 午前(9:30~12:00)

県下4校特別支援学校から若い先生方を中心に6本のレポートがです。
共同研究者(原田文孝さん、西堂直子さん)の先生も交えてみんなで深めていきましょう。



○特別支援学校による発達支援① : 東棟2Fサークル室①

共同研究者: 西堂直子さん(神戸大学発達科学部附属特別支援学校 副校長)

No	テーマ (「 」はレポート名)
1	<p>「小学部低学年に大切なこと ~Yくんの事例から考える~」 北はりま特別支援学校 石田絢夏さん</p> <p>Yくんは明るく元気な男の子。試行錯誤をしながら関わる毎日、相担に「甘い」と言われたことをきっかけに、指導方法を変えると、Yくんとの関係がとても悪くなり…。 教師一年目の私の成長をレポートにした「夏の学習会」で、小学部低学年は日常生活の指導等“させる”が多すぎて「本当にこれって必要なのかな？」と疑問に思ったことを記しました。“できる”に越したことはないけれど、そこまでして“させる”大切さってなんだろう？今回のレポートでは、Yくんの事例から「小学低学年において大切にしたいこと」を考えたいと思います。</p>
2	<p>神戸大学附属特別支援学校 柴田真砂代さん</p> <p>食ること・寝ること・そして排泄することは、人として大切な営みです。その中の排泄について、感覚が敏感で場にも不安のある小学部の子どもの辛さに寄り添い、場と活動を保障しながら取り組んでいることを報告します。排泄指導の有り様について皆さんで深めたいと思います。</p>
3	<p>赤穂特別支援学校 鳥居亮佑さん</p> <p>夏の学習会では「学級づくり」を中心にしたレポートを報告しました。今回は、そのレポートを基しながら、小学部高学年という時期をどのように捉え、何を大事にしていけば良いのか、を深めあえるようなレポートになればと思っています。「学級づくり」について、個の発達を捉え、支え、促す指導や支援の在り方、個の発達を支える集団の視点などについて触れていきます。そして、ともりの君の4月からの発達の記録と実践に沿って、それらを紐解いていけたらと考えています。</p>

裏面へ



○特別支援学校による発達支援②：東棟2Fサークル室②

共同研究者：原田文孝さん（奈良教育大学非常勤講師）

No	テーマ（「」はレポート名）
1	<p>神戸大学附属特別支援学校 高等部 竹川幸介さん</p> <p>特別支援学校高等部、学級活動の実践。生活年齢・発達年齢・障害種別が異なる生徒集団の編成をとっている。過去に不登校経験があり集団での活動に楽しみを見出せない生徒や癇癢を起して友達に暴力をふるってしまう生徒もいるクラス集団で、一人ひとりが「みんなといて楽しい」「居心地がいい」と思える集団を模索した。実践を通して教師自身の民主主義や平和の概念も深めてくれたように思う。オリジナル教材の「風船バトミントン」等スポーツの取り組みを中心に報告する。</p>
2	<p>「遅くなっても大丈夫」</p> <p>豊岡聴覚特別支援学校 村岡文太さん</p> <p>自閉症生徒Tくんは、通学バスの中で不安定になってしまう。時間通りに活動が終始することにこだわる場面が見られることから、原因は通学バスの学校到着が遅くなることへの不安感が考えられた。但馬の冬は雪が多く交通機関の遅れは想定され、今後但馬で生きる者としても対応が求められた。本人が不安の原因を自覚し対処法を考えることや、時間へのこだわりを穏やかにすること、イライラ発散法等について、小6から中3までTくんを4年間担任した成果をまとめます。</p>
3	<p>「不登校気味の生徒へのアプローチ」</p> <p>氷上特別支援学校 森田直人さん</p> <p>中学部一年生の生徒。小学校から不登校気味だった生徒への本校入学からの取り組み。好きな活動ができることや安心できる場所の確保本人の意志を確認することを大切にするなどで、本人の変わっていく様子を紹介します。</p>

II 午後(13:00~16:30)

「特別支援学級での発達支援」

「高等学校における特別支援教育」

「通常学級での発達支援」

通常の学校での発達支援に関わる実践を学べる貴重な機会です。
積極的にご参加ください。



会場案内

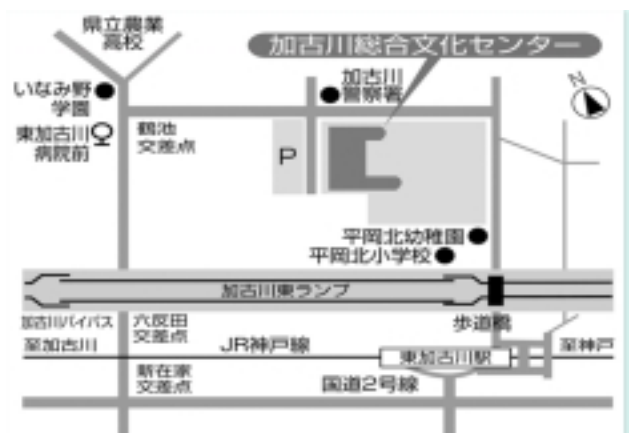
加古川総合文化センター

加古川市平岡町新在家1224-7 TEL(079)425-5300

電車：JR神戸線東加古川駅北口北へ徒歩約10分

バス：神姫バス「東加古川病院前」下車東へ徒歩約5分

車：加古川バイパス加古川東ランプ北へ3分 有料駐車場有



事前の申し込みは不要です。たくさんの方の参加をお待ちしています！

問い合わせ：事務局 兵庫県高等学校教職員組合内 TEL 078-341-6745

1日目の全体会、記念講演などの詳細は「兵庫県高等学校教職員組合」HPをご参照ください